

報告品目・新キット製品が薬価収載されましたのでお知らせいたします。

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	備考
1	114	内用薬	ツートラム錠 50mg	50mg 1錠	61.20円	日本臓器製薬	トラマドール塩酸塩	非オピオイド鎮痛剤で治療困難な下記における鎮痛 慢性疼痛	通常、成人にはトラマドール塩酸塩として1日100mg～300mgを2回に分けて経口投与する。 なお、症状に応じて適宜増減する。ただし1回200mg、1日400mgを超えないこととする。	新剤形医薬品
			ツートラム錠 100mg	100mg 1錠	107.70円					
			ツートラム錠 150mg	150mg 1錠	149.90円					
2	235	内用薬	モビコール配合内 用剤LD	6.8523g1包	83.60円	EAファーマ	マクロゴール4000、塩化ナトリウム、炭酸水素ナトリウム、塩化カリウム	慢性便秘症（器質的疾患による便秘を除く）	本剤は、水で溶解して経口投与する。 通常、2歳以上7歳未満の幼児には初回用量として1回1包を1日1回経口投与する。以降、症状に応じて適宜増減し、1日1～3回経口投与、最大投与量は1日量として4包まで（1回量として2包まで）とする。ただし、増量は2日以上の間隔をあけて行い、増量幅は1日量として1包までとする。 通常、7歳以上12歳未満の小児には初回用量として1回2包を1日1回経口投与する。以降、症状に応じて適宜増減し、1日1～3回経口投与、最大投与量は1日量として4包まで（1回量として2包まで）とする。ただし、増量は2日以上の間隔をあけて行い、増量幅は1日量として1包までとする。 通常、成人及び12歳以上の小児には初回用量として1回2包を1日1回経口投与する。以降、症状に応じて適宜増減し、1日1～3回経口投与、最大投与量は1日量として4包まで（1回量として4包まで）とする。ただし、増量は2日以上の間隔をあけて行い、増量幅は1日量として2包までとする。	再審査期間中の名称変更
3	429	内用薬	ピラフトピカセル 75mg	75mg1カプセル	4,769.80円	小野薬品工業	エンコラフェニブ	BRAF 遺伝子変異を有する根治切除不能な悪性黒色腫 BRAF 遺伝子変異を有する治療切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌	・根治切除不能な悪性黒色腫 ピニメチニブとの併用において、通常、成人にはエンコラフェニブとして450mgを1日1回経口投与する。なお、患者の状態により適宜減量する。 ・治療切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌 ピニメチニブ及びセツキシマブとの併用において、通常、成人にはエンコラフェニブとして300mgを1日1回経口投与する。なお、患者の状態により適宜減量する。	再審査期間中の規格追加
4	325	注射薬	エネフリード輸液	550mL1キット	1,059円	大塚製薬工場	L-ロイシン、L-イソロイシン、L-バリン、L-リシン塩酸塩、L-トレオニン、L-トリプトファン、L-メチオニン、アセチルシステイン、L-フェニルアラニン、L-チロシン、L-アルギニン、L-ヒスチジン、L-アラニン、L-プロリン、L-セリン、グリシン、L-アスパラギン酸、L-グルタミン酸、塩化ナトリウム、塩化カリウム、クエン酸ナトリウム水和物、L-乳酸ナトリウム液、グリセリン酸カリウム50%液、グルコン酸カルシウム水和物、硫酸マグネシウム水和物、硫酸亜鉛水和物、リボフラビンリン酸エステルナトリウム、ニコチン酸アミド、ピオチン、アスコルビン酸、精製大豆油、ブドウ糖、チアミン塩化物塩酸塩、ピリドキシン塩酸塩、シアノコバラミン、パンテノール、葉酸	下記状態時のアミノ酸、電解質、カリウム、脂肪酸、水溶性ビタミン及び水分の補給 ・経口摂取不十分で、軽度の低蛋白血症又は軽度の低栄養状態にある場合 ・手術前後	通常、成人には1回550mLを末梢静脈内に点滴静注する。投与速度は、通常、成人550mL当たり120分を基準とする。 なお、症状、年齢、体重に応じて適宜増減するが、最大投与量は1日2200mLまでとする。	類似処方医療用配合剤 新キット製品
			エネフリード輸液	1100mL1キット	1,473円					
5	341	注射薬	キングダリー透析剤 AF5号	6L1瓶（炭酸水素ナトリウム液付）	2,196円	扶桑薬品工業	人工透析液	慢性腎不全における透析型人工腎臓の灌流液として用いる。（無糖の透析液では血糖値管理の困難な患者及び他の重炭酸型透析液では高カリウム血症、高マグネシウム血症の改善が不十分な場合、又は高カルシウム血症を起こすおそれのある場合に用いる。）	キングダリー透析剤AF5号 通常、A液：B液：透析用水=1：1.26：32.74の希釈・調整比率の重炭酸型透析液供給装置を用いて血液透析を行う場合の灌流液として使用する。用量は透析時間により異なるが、通常、灌流液として150～300Lを用いる。 キングダリー透析剤AF5P号 通常、A液：（B末水溶液+透析用水）=1：34の希釈・調整比率の重炭酸型透析液供給装置を用いて血液透析を行う場合の灌流液として使用する。すなわち、B末を透析用水に溶かし、炭酸水素ナトリウム882gに対応する容量をとり、これにA液10L及び透析用水を加えて350Lとする。 用量は透析時間により異なるが、通常、灌流液として150～300Lを用いる。 キングダリー透析剤SE 通常、粉末溶解装置で溶解し、血液透析を行う場合の灌流液として使用する。用時、A剤（3004.8g）に透析用水を加えて溶解し、10LとしA液とする。B剤（炭酸水素ナトリウム882g）に透析用水を加えて、所定の容量に溶解し、これにA液10L及び透析用水を加えて350Lとする。 用量は透析時間により異なるが、通常、灌流液として150～300Lを用いる。	類似処方医療用配合剤
			キングダリー透析剤 AF5号	9L1瓶（炭酸水素ナトリウム液付）	2,960円					
			キングダリー透析剤 AF5P号	10L1瓶（炭酸水素ナトリウム液付）	1,488円					
			キングダリー透析剤 SE	2袋1組	1,720円					

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	備考
6	399	注射薬	パーサピブ静注透析用シリンジ 2.5mg	2.5mg2mL1筒	895円	小野薬品工業	エテルカルセド塩酸塩	血液透析下の二次性副甲状腺機能亢進症	通常、成人には、エテルカルセドとして1回5mgを開始用量とし、週3回、透析終了時の返血時に透析回路静脈側に注入する。以後は、患者の副甲状腺ホルモン（PTH）及び血清カルシウム濃度の十分な観察のもと、1回2.5～15mgの範囲内で適宜用量を調整し、週3回、透析終了時の返血時に投与する。	新キット製品
			パーサピブ静注透析用シリンジ5mg	5mg2mL1筒	1,287円					
			パーサピブ静注透析用シリンジ10mg	10mg2mL1筒	1,864円					
7	399	注射薬	アダリムマブBS皮下注20mgシリンジ0.4mL「FKB」	20mg0.4mL1筒	20,540円	協和キリン富士フィルムバイオロジクス	アダリムマブ（遺伝子組換え）【アダリムマブ後続1】	関節リウマチ（関節の構造的損傷の防止を含む） 既存治療で効果不十分な下記疾患 ・尋常性乾癬、関節症性乾癬、膿疱性乾癬 ・強直性脊椎炎 ・多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎 ※20mg製剤はこちらのみ ・膵管型ベーチェット病 中等症又は重症の活動期にあるクローン病の寛解導入及び維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限り）	（アダリムマブBS皮下注40mgシリンジ0.8mL「FKB」等の用法・用量） 関節リウマチ 通常、成人にはアダリムマブ（遺伝子組換え）【アダリムマブ後続1】として40mgを2週に1回、皮下注射する。なお、効果不十分な場合、1回80mgまで増量できる。 尋常性乾癬、関節症性乾癬、膿疱性乾癬 通常、成人にはアダリムマブ（遺伝子組換え）【アダリムマブ後続1】として初回に80mgを皮下注射し、以後2週に1回、40mgを皮下注射する。なお、効果不十分な場合には1回80mgまで増量できる。 強直性脊椎炎 通常、成人にはアダリムマブ（遺伝子組換え）【アダリムマブ後続1】として40mgを2週に1回、皮下注射する。なお、効果不十分な場合、1回80mgまで増量できる。 多関節に活動性を有する若年性特発性関節炎 ※20mg製剤はこちらのみ 通常、アダリムマブ（遺伝子組換え）【アダリムマブ後続1】として、体重15kg以上30kg未満の場合は20mgを、体重30kg以上の場合は40mgを2週に1回、皮下注射する。 膵管型ベーチェット病 通常、成人にはアダリムマブ（遺伝子組換え）【アダリムマブ後続1】として初回に160mgを、初回投与2週間後に80mgを皮下注射する。初回投与4週間後以降は、40mgを2週に1回、皮下注射する。 クローン病 通常、成人にはアダリムマブ（遺伝子組換え）【アダリムマブ後続1】として初回に160mgを、初回投与2週間後に80mgを皮下注射する。初回投与4週間後以降は、40mgを2週に1回、皮下注射する。なお、効果が減弱した場合には1回80mgに増量できる。	バイオ後続品
			アダリムマブBS皮下注40mgシリンジ0.8mL「FKB」	40mg0.8mL1筒	39,849円					
			アダリムマブBS皮下注40mgベン0.8mL「FKB」	40mg0.8mL1キット	39,849円					
8	421	注射薬	トレアキシシン点滴静注液 100mg/4mL	100mg4mL1瓶	96,070円	シンバイオ製薬	ベンダムスチン塩酸塩水和物	1. 低悪性度B細胞性非ホジキンリンパ腫及びマントル細胞リンパ腫 2. 慢性リンパ性白血病 3. 腫瘍特異的T細胞輸注療法の前処置	1.低悪性度B細胞性非ホジキンリンパ腫 (1) 抗CD20抗体併用の場合 通常、成人には、ベンダムスチン塩酸塩として90mg/m ² （体表面積）を1日1回1時間かけて点滴静注する。投与を2日間連日行い、26日間休業する。これを1サイクルとして、投与を繰り返す。なお、患者の状態により適宜減量する。 (2) 単独投与の場合（再発又は難治性の場合に限る） 通常、成人には、ベンダムスチン塩酸塩として120mg/m ² （体表面積）を1日1回1時間かけて点滴静注する。投与を2日間連日行い、19日間休業する。これを1サイクルとして、投与を繰り返す。なお、患者の状態により適宜減量する。 2.マントル細胞リンパ腫 (1) 未治療の場合 リツキシマブ（遺伝子組換え）との併用において、通常、成人には、ベンダムスチン塩酸塩として90mg/m ² （体表面積）を1日1回1時間かけて点滴静注する。投与を2日間連日行い、26日間休業する。これを1サイクルとして、投与を繰り返す。なお、患者の状態により適宜減量する。 (2) 再発又は難治性の場合 通常、成人には、ベンダムスチン塩酸塩として120mg/m ² （体表面積）を1日1回1時間かけて点滴静注する。投与を2日間連日行い、19日間休業する。これを1サイクルとして、投与を繰り返す。なお、患者の状態により適宜減量する。 3.慢性リンパ性白血病 通常、成人には、ベンダムスチン塩酸塩として100mg/m ² （体表面積）を1日1回1時間かけて点滴静注する。投与を2日間連日行い、26日間休業する。これを1サイクルとして投与を繰り返す。なお、患者の状態により適宜減量する。 4.腫瘍特異的T細胞輸注療法の前処置 再生医療等製品の用法及び用量又は使用方法に基づき使用する。	再審査期間中の刑形追加

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価(円)	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	備考
9	429	注射薬	オブシーホ点滴静注120mg	120mg12mL1瓶	209,570円	小野薬品工業	ニボルマブ（遺伝子組換え）	悪性黒色腫切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 根治切除不能又は転移性の腎細胞癌再発又は難治性の古典的ホジキンリンパ腫 再発又は遠隔転移を有する頭頸部癌 がん化学療法後に増悪した治癒切除不能な進行・再発の胃癌 がん化学療法後に増悪した切除不能な進行・再発の悪性胸膜中皮腫 がん化学療法後に増悪した治癒切除不能な進行・再発の高頻度マイクロサテライト不安定性（MSI-High）を有する結腸・直腸癌 がん化学療法後に増悪した根治切除不能な進行・再発の食道癌	（悪性黒色腫） 通常、成人にはニボルマブ（遺伝子組換え）として、1回240mgを2週間間隔で点滴静注する。 ただし、悪性黒色腫における術後補助療法の場合は、投与期間は12ヵ月間までとする。根治切除不能な悪性黒色腫に対してイビリムマブ（遺伝子組換え）と併用する場合は、通常、成人にはニボルマブ（遺伝子組換え）として、1回80mgを3週間間隔で4回点滴静注する。その後、ニボルマブ（遺伝子組換え）として、1回240mgを2週間間隔で点滴静注する。 （根治切除不能又は転移性の腎細胞癌） 通常、成人にはニボルマブ（遺伝子組換え）として、1回240mgを2週間間隔で点滴静注する。 化学療法未治療の根治切除不能又は転移性の腎細胞癌に対してイビリムマブ（遺伝子組換え）と併用する場合は、通常、成人にはニボルマブ（遺伝子組換え）として、1回240mgを3週間間隔で4回点滴静注する。その後、ニボルマブ（遺伝子組換え）として、1回240mgを2週間間隔で点滴静注する。 （切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 [®] 、再発又は難治性の古典的ホジキンリンパ腫、再発又は遠隔転移を有する頭頸部癌、がん化学療法後に増悪した治癒切除不能な進行・再発の胃癌、がん化学療法後に増悪した切除不能な進行・再発の悪性胸膜中皮腫、がん化学療法後に増悪した治癒切除不能な進行・再発の高頻度マイクロサテライト不安定性（MSI-High）を有する結腸・直腸癌、がん化学療法後に増悪した根治切除不能な進行・再発の食道癌） 通常、成人にはニボルマブ（遺伝子組換え）として、1回240mgを2週間間隔で点滴静注する。 ※：「切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌」に対して、化学療法未治療患者にニボルマブ+イビリムマブ、ニボルマブ+化学療法、ニボルマブ+イビリムマブ+プラチナ製剤を含む2剤化学療法を投与する際の用法及び用量の追加を目的とした製造販売承認事項一部変更承認申請を実施中である。本承認申請時の化学療法未治療の非小細胞肺癌に対する用法及び用量（抜粋）は以下のとおりである。「他の抗悪性腫瘍剤と併用する場合は、通常、成人にはニボルマブ（遺伝子組換え）として、1回240mgを2週間間隔又は1回360mgを3週間間隔で点滴静注する。」	再審査期間中の規格追加
10	449	注射薬	デュピクセント皮下注300mgペンキット	300mg2mL1キット	66,562円	サノフィ	デュピルマブ（遺伝子組換え）	既存治療で効果不十分なアトピー性皮膚炎、気管支喘息（既存治療によっても喘息症状をコントロールできない重症又は難治の患者に限る）、鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎（既存治療で効果不十分な患者に限る）	（アトピー性皮膚炎） 通常、成人にはデュピルマブ（遺伝子組換え）として初回に600mgを皮下投与し、その後は1回300mgを2週間隔で皮下投与する。 （気管支喘息） 通常、成人及び12歳以上の小児にはデュピルマブ（遺伝子組換え）として初回に600mgを皮下投与し、その後は1回300mgを2週間隔で皮下投与する。 （鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎） 通常、成人にはデュピルマブ（遺伝子組換え）として1回300mgを2週間隔で皮下投与する。なお、症状安定後には、1回300mgを4週間隔で皮下投与できる。	再審査期間中の剤型追加 新キット製品
11	631	注射薬	ニューモバックスNPシリンジ	0.5mL1筒	4,735円	MSD	肺炎球菌ワクチン（肺炎球菌荚膜ポリサッカライド）	投与対象：2歳以上で肺炎球菌による重篤疾患に罹患する危険が高い次のような個人及び患者 1. 脾摘患者における肺炎球菌による感染症の発症予防 2. 肺炎球菌による感染症の予防 1) 鎌状赤血球疾患、あるいはその他の原因で脾機能不全である患者 2) 心・呼吸器の慢性疾患、腎不全、肝機能障害、糖尿病、慢性髄液溜等の基礎疾患のある患者 3) 高齢者 4) 免疫抑制作用を有する治療が予定されている者で治療開始まで少なくとも14日以上余裕のある患者	1回0.5mLを筋肉内又は皮下に注射する。	新キット製品
12	634	注射薬	ピリヴィジェン10%静注2.5g/25mL	2.5g25mL1瓶	20,303円	CSLベリング	pH4処理酸性人免疫グロブリン	無又は低ガンマグロブリン血症 慢性炎症性脱髄性多発根神経炎の筋力低下の改善 慢性炎症性脱髄性多発根神経炎の運動機能低下の進行抑制（筋力低下の改善が認められた場合）	<無又は低ガンマグロブリン血症> 通常、1回人免疫グロブリンGとして200~600mg（2~6 mL）/kg体重を3~4週間隔で点滴静注又は緩徐に静注する。患者の状態によって適宜増減する。 <慢性炎症性脱髄性多発根神経炎の筋力低下の改善> 通常、成人には1日に人免疫グロブリンGとして400mg（4mL）/kg体重を5日間連日点滴静注する。 <慢性炎症性脱髄性多発根神経炎の運動機能低下の進行抑制（筋力低下の改善が認められた場合）> 通常、成人には人免疫グロブリンGとして「1,000mg（10mL）/kg体重を1日」又は「500mg（5mL）/kg体重を2日間連日」を3週間隔で点滴静注する。	再審査期間中の規格追加

- ・内容についての詳細な情報又は正確な情報は、添付文書等をご参照下さい。
- ・薬価に関する情報は「官報」でもご確認下さい。
- ・承認に関する情報は「医薬品医療機器情報提供ホームページ」の新薬の承認に関する情報もご参照下さい。
- ・医薬品薬価マスターに関する情報は「診療報酬情報提供サービス」をご参照下さい。
- ・医薬品コードに関する情報は「薬価基準収載医薬品コード表(MEDIS-DC提供)」をご参照下さい。